

10 学年末の振り返り（補足）

○年生の振り返りチェックシート

年 組 名前



月 日

キャリア・パスポート

できたところまで色をぬりましょう。

評価メーター

あまりできなかった	すこしできた	できた	よくできた
-----------	--------	-----	-------

○自分の気持ちや行動の状態をグラフ化しよう。

		あまりできなかった	すこしできた	できた	よくできた
人間関係形成能力・社会形成能力	① 友達や家の人の意見を聞く時、その人の考えや気持ちを受け止めようとしたか。	ひとこと			
	② 相手が理解しやすいように工夫しながら、自分の考えや気持ちを伝えようとしたか。	ひとこと			
	③ 自分から役割や仕事を見つけ、分担するなど、周りの人と力を合わせて行動しようとしたか。	ひとこと			
自己理解・自己管理能力	④ 自分の興味や関心、長所や短所などについて、把握しようとしたか。	ひとこと			
	⑤ あまりやる気が起きない物事に対する時でも、自分がすべきことには取り組もうとしたか。	ひとこと			
	⑥ 不得意なことや苦手なことでも、自ら進んで取り組もうとしたか。	ひとこと			
課題対応能力	⑦ 分からないことやもっと知りたいことがある時、自分から進んで資料や情報を収集しましたか。	ひとこと			
	⑧ 何かをする時、見通しをもって計画的に進めることができましたか。	ひとこと			
	⑨ 何か問題が起きた時、次に同じような問題が起こらないようにするために、何を改善すればよいか考えましたか。	ひとこと			
キャリアプランニング能力	⑩ 今学校で学んでいることと自分の将来とのつながりを考えるなど、学ぶことや働くことの意義について考えましたか。	ひとこと			
	⑪ 自分の将来について具体的な目標を立て、その実現のための方法について考えましたか。	ひとこと			
	⑫ 自分の将来の目標に向かって、生活や勉強の仕方を工夫するなど、努力しましたか。	ひとこと			

先生からのメッセージ

保護者などからのメッセージ



10 「学年末の振り返り（補足）」指導事例

「かながわ版キャリア・パスポート」の生徒用シートはWord版で配信しています。
各校の実態に合わせて作りかえて活用しましょう。

記入の際には、1年間の主な学習や生活の経験、地域関連のできごとを提示するなど、生徒自身が振り返る際の支援となるような工夫があるとよいでしょう。

10 学年末の振り返り

〇年生の振り返りシート

年 組 名前

できたところまで色をぬりましょう。

〇自分の気持ちや行動の状態をグラフ化しよう。

		評価メーター			
		あまりできなかった	すこしできた	できた	よくできた
人間関係形成力・社会形成力	①友達や先生と関わり、その人の考えや気持ち				
	②自分自身を大切にしようと思ったことが身についたかどうかを振り返り、自己評価します。				
自己理解・自己管理能力	③自分の将来について具体的な目標を立て、その実現のための方法について考えましたか。				
	④自分の将来の目標に向かって、生活や勉強の仕方を工夫するなど、努力しましたか。				
課題対応能力	⑤自分の将来の目標に向かって、生活や勉強の仕方を工夫するなど、努力しましたか。				
	⑥自分の将来の目標に向かって、生活や勉強の仕方を工夫するなど、努力しましたか。				
キャリア・パスポート能力	⑦自分の将来の目標に向かって、生活や勉強の仕方を工夫するなど、努力しましたか。				
	⑧自分の将来の目標に向かって、生活や勉強の仕方を工夫するなど、努力しましたか。				
	⑨自分の将来の目標に向かって、生活や勉強の仕方を工夫するなど、努力しましたか。				
先生からのメッセージ		保護者などからのメッセージ			

どれだけ力がつきたかを自己評価します。「評価メーター」で棒グラフ状にぬることで、到達点を視覚的に表します。「ひとこと」の欄には、なぜそこまで色をぬったのか、その理由を書くように指導しましょう。

身につけようと思ったことが身についたかどうかを振り返り、自己評価します。
結果を数値化することで、学校におけるキャリア教育の指導改善にも役立てることができます。
毎年度末に実施し、過去のときの様子と比較することで、成長をより実感することができます。

「できた・できていない」だけではなく、できるようになるために行動した自分にも気付かせることが大切です。できるようになっても、そこに向けて力を注いだことがあることを伝え、「〇〇を続けた」など生徒の努力を自覚できるようにし、頑張り続けていることとして、肯定的に捉えられるよう支援をしましょう。

年度末の場合は、1年間、生徒の成長を身近で見てきた大人の一人として、次年度に向け、更なる成長を期待して記入します。
日常の当該生徒の言動を踏まえて、肯定的な言葉で伝えましょう。

保護者や地域の方々には、コメントを記入してもらうことの意義を説明し、生徒が取り組もうとしていることを家庭と共有し、認めてもらうことが大切です。また、コメントを得ることが難しい場合の配慮をしましょう。
例：学年だより等での趣旨説明と依頼
家庭訪問や面談等の機会での依頼
個別対応の検討／保護者以外の記入者の表現の検討